

## 内臓脂肪測定検査 (CT 内臓脂肪測定検査)

CT 装置を使用し、メタボリックシンドロームの診断基準となる内臓脂肪面積を測定する検査です。内臓脂肪とは、腹腔内や内臓の周りにある脂肪のことです。これは内臓の位置を正しく保ち、衝撃を和らげるクッションの役割を持っています。しかし、この内臓脂肪が増えすぎると、高血圧症や糖尿病、動脈硬化などの生活習慣病を引き起こしやすくなります。

### メタボリックシンドロームの診断基準

内臓脂肪 (腹腔内脂肪) 蓄積： ウエスト周囲径 85cm 以上 (男性) 90cm 以上 (女性)  
(内臓脂肪面積：100 cm<sup>2</sup>以上に相当 (男女とも))

《診断基準》 内臓脂肪 (腹腔内脂肪) 蓄積に加え、下記の 2 つ以上の項目に該当する場合

※ “項目に該当する” とは、下記の「基準」を満たしている場合、かつ/または「服薬」がある場合とする。

項目	血中脂質	血圧	血糖
基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>中性脂肪 (TG) 値 150mg/dl 以上 (高トリグリセライド血症)</li> <li>HDL コレステロール値 40mg/dl 未満 (低 HDL コレステロール血症)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収縮期血圧値 130mmHg 以上</li> <li>拡張期血圧値 85mmHg 以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空腹時血糖 110mg/dl 以上</li> </ul>
服薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>高トリグリセライド血症に対する薬物治療</li> <li>低 HDL コレステロール血症に対する薬物治療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高血圧に対する薬物治療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>糖尿病に対する薬物治療</li> </ul>

### 測定方法

CT 装置 (東芝メディカルシステムズ株式会社製 Aquilion64) にて呼気の状態でおへその位置を撮影します。検査時間は 5 分程度です (息止めは 5 秒程度)。

※ X 線検査のため、妊娠中又は妊娠の可能性のある方は検査を受診できません。

### 検査結果見本



左図のレポート内に、撮影したおへそ周りの画像が添付されます。画像内の青色が皮下脂肪、赤色が内臓脂肪を表します。

結果には内臓脂肪面積のほか、皮下脂肪面積や全脂肪面積の計測結果も表示されます。

また、内臓脂肪面積や計測した体重から、BMI による肥満度の診断と内臓脂肪量による診断も可能です。